

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 桜ノ宮合同庁舎

TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>



民有林と国有林が連携した取組の推進について

【技術普及課】

近畿中国森林管理局では、昨年6月に閣議決定された森林・林業基本計画において、伐採から再生林・保育に至る収支をプラスに転換する「新しい林業」の実現に向け、国有林のフィールドを活用し、民有林関係者を対象に、その地域のニーズに基づく支援課題や対応策のほか、国有林だけでなく、民有林にも普及させるため、各署等で現地検討会を行っています。



現地検討会の様子

今年度の現地検討会の開催予定一覧表は下記のとおりです。

○ 令和4年度 近畿中国森林管理局管内における現地検討会・情報交換会等 開催予定

令和4年6月30日現在

森林管理署等名	取組内容	会場	想定する主な参加対象者 ^{※1}	開催(予定)時期	備考
石川	海岸林における森林施業について	石川県加賀市 加賀海岸国有林	① 市町村、森林組合、民間事業者等	10月頃	-
福井	主伐再生林事業について	福井県敦賀市 黒河山国有林	① 福井県、福井水源林整備事務所、県内の市町村林務担当者及び林業事業者	11月～12月	-
三重	森林共同施業団地の協定関係者等による現地検討会	三重県いなべ市内民 国有林及び岐阜県海 津市内民有林	② 森林整備推進協定の協定関係者等	11月頃	-
滋賀	B ^{※2} ブロック ドローンによる防護柵点検、大型ドローンによる資材運搬、地上レーザースキャナを活用した収穫調査(体験)	滋賀県甲賀市 三郷山国有林	① ブロック構成署等管内の県、市町村、民間事業者等	11月頃	-
京都大阪	A ^{※2} ブロック 山の見方と選木～崩壊地発生リスクの削減に向けて	京都府京都市 安祥寺山国有林	① ブロック管内の府県・市町村、森林組合、林業事業者、林業大学校等	10月上旬	-
兵庫	「早生樹センダン及びヒノキの混交植栽試験」についての現地検討会	兵庫県たつの市新 宮町 札楽山国有林	① 市町村、森林組合、民間事業者等	8月4日	-
奈良	ICT技術によるスマート林業及び 小林式誘引捕獲の普及について	奈良県高市郡高取 町 高取山国有林	② 奈良県、県森林技術センター、森林整備センター、近畿農政局	令和5年1月下旬	-
和歌山	新・紀州林業への挑戦研修会	和歌山県田辺市	① 市町村、森林組合、民間事業者等	8月頃	-
鳥取	「ついで見回り」協定によるシカ捕獲	鳥取県八頭郡若桜 町 小舟山国有林	② 若桜町猟友会、若桜町、小舟山林業専用道新設工事受注業者、鳥取県	5月17日	実施済み
	小舟山共同施業団地での事業計画について	鳥取県八頭郡若桜 町 小舟山国有林	② 鳥取水源林事務所、若桜町、八頭中央森林組合	7月頃	-
島根	収支プラス転換に向けた新しい林業	島根県邑智郡美郷 町 艾山国有林	① 県、市町村、森林組合等	10月下旬	-
岡山	低密度植栽	岡山県加賀郡吉備 中央町 加茂山国有林	② 岡山県林政課、治山課、市町村林務担当者	7月21日	-
広島北部	再生林の省力化(一貫作業システム、低密度植栽)	広島県神石郡神石 高原町 星居山国有林	① 広島県及び同県内市町の担当者、水源林整備事務所、(一財)広島県森林整備・農業振興財団、森林組合を含む民間事業者	10月～11月	-

広島	再生林の省力化(低密度植栽等)	広島県福山市新市町 新元重山国有林	①	県内市町林務担当者、近隣の林業事業体及び森林組合、広島県東部農林水産事務所、広島水源林整備事務所	10月24日	-
山口	C※2 ブロック	ICTを活用した森林調査の普及に向けた民間連携の取組	①	ブロック構成等管内の県・市町林務担当者・森林整備センター・農林振興公社・森林組合・民間事業体 他	10月19日	-
		効率的なシカ捕獲に向けての現地検討会	①	管内下関市、長門市、美祢市の有害対策担当者・猟友会・森林組合他	10月6日	-

凡例：
低コスト造林 災害対策 先進技術による省力化 共同施業団地 森林・林業基礎知識
その他

- ※1 記載の数字は想定する主な参加者を示しています。
- ①:「幅広く」参加者を募る取組
- ②: 森林共同施業団地に係る現地検討会等、参加者が限定される取組
- ③: 会場の容量等により、人数を制限せざるを得ない取組
- ※2 ブロック検討会: 隣接府県単位で共通する課題の対策等を検討することを目的に開催します。
- Aブロック: 石川署・福井署・京都大阪所・兵庫署
- Bブロック: 三重署・滋賀署・奈良所・和歌山署
- Cブロック: 鳥取署・島根署・岡山署・広島北部署・広島署・山口所

※ 開催内容や時期は、現時点の予定であり、変更することがあります。

※ 参加を希望される場合は各森林管理署等にお問い合わせください。

当局のホームページにおいてもこの一覧表を掲示し、参加募集や実施報告等、随時最新情報に更新いたします。
 なお、内容や時期など変更する場合がありますので、詳細情報につきましては、ホームページをご確認ください。
<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/sidou/foresuter/4nengentikentoukai.html>



また、国有林の情報を広く提供するため、令和3年度に実施した現地検討会の一部を動画にして、当局ホームページ上で公開しています。シカ被害対策（小林式誘引捕獲）など解説付きで非常にわかりやすくなっています。是非ご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/douga.html>



令和3年7月27日に兵庫県たつの市で開催した令和3年度Aブロック現地検討会「三次元レーザーキャナーシステム(OWL)による森林資源量調査とシカ捕獲対策について」の動画(サムネイル画像)



令和3年12月8日に和歌山県すさみ町で開催した令和3年度局とBブロック合同現地検討会「再生林の省力化とシカ対策に関する現地検討会～再生林を促進するための課題解決に向けて～」の動画(サムネイル画像)

令和3年度 近畿中国森林管理局 治山・林道工事コンクールの表彰式を開催しました。

【森林整備課・治山課】

令和3年度 近畿中国森林管理局 治山・林道工事コンクールの表彰式を6月8日（水）に開催しました。

表彰式は、本年2月、令和3年度治山・林道工事コンクール表彰の決定において、優秀工事として林野庁長官賞を受賞した工事の施工代表者に対し、近畿中国森林管理局 柏原局長より代理で授与を行いました。併せて、農林水産大臣賞及び林野庁長官賞を受賞した工事の主任技術者又は監理技術者、現場代理人及び監督職員、また、優良工事の施工代表者に対し近畿中国森林管理局長より表彰を行いました。受賞者は次のとおりです。

1 優秀工事

(林道部門)

(林野庁長官賞)

土屋山森林作業道新設工事（鳥取森林管理署管内） サワタ建設株式会社 代表取締役 澤田 信介

(局長賞) 土屋山森林作業道新設工事 主任技術者及び現場代理人 サワタ建設株式会社 柳生 肇

(局長賞) 土屋山森林作業道新設工事 監督職員 農林水産事務官 上山 徹

(治山部門)

(林野庁長官賞)

用倉山災害復旧工事（広島森林管理署管内） 株本建設工業株式会社 代表取締役社長 株本 寛

(局長賞) 用倉山災害復旧工事 監理技術者 株本建設工業株式会社 岡田 秀一

(局長賞) 用倉山災害復旧工事 現場代理人 株本建設工業株式会社 谷口 亮

(局長賞) 用倉山災害復旧工事 監督職員 農林水産技官 佐々木 哲平

(局長賞（代表者は農林水産大臣賞）)

貴船山山腹工事（京都大阪森林管理事務所管内） 株式会社今井組 監理技術者及び現場代理人 金田 淳

(局長賞（代表者は農林水産大臣賞）)

貴船山山腹工事 監督職員 農林水産技官 仲保 裕博

2 優良工事

(治山部門)

(局長賞) 杉山溪間工事（滋賀森林管理署管内） 八峯建設株式会社 代表取締役 菅原 浩

(局長賞) 檜股山山腹工事（ゼロ国債）（奈良森林管理事務所管内） 株式会社長田組 代表取締役 長田 道典

(局長賞) 高屋1災害復旧工事（広島森林管理署管内） 株式会社熊高組 代表取締役 熊高 良二



優秀工事（林道部門）

林野庁長官賞

土屋山森林作業道新設工事

(完成写真)



優秀工事（治山部門）

林野庁長官賞

用倉山災害復旧工事

(完成写真)



表彰式後の集合写真

ニュース

兵庫県立森林大学校生の現地研修を受け入れました。

【森林技術・支援センター】

森林技術・支援センターでは、国有林が取り組む技術開発の成果を民有林に普及するために「森林・林業技術視察プログラム」を作成しており、このプログラムに基づき6月14日（火）、15日（水）の2日間、兵庫県立森林大学校の学生12名、教職員3名の現地研修を受け入れました。

初日は、6月に展示を更新した1階ホールの「地上型3Dレーザースキャナ (OWL) の概要」「2022年度林野庁入庁案内」などを説明した後、現地での研修に出発しました。2日間に渡る現地研修では、早生樹（センダン、コウヨウザン）、列状間伐、一貫作業システム、人工林の針広混交林化等の国有林が取り組む造林・育林の低コスト化等に向けた技術開発の現地を案内し、その目的などについて説明しました。

あいにくの雨でしたが、学生達は現地を見ながら積極的に質問をするなど真剣な様子で研修を受けていたことが印象的でした。



あかたき 赤滝国有林（早生樹コウヨウザンの見学）

森林技術・支援センターでは、引き続きこのプログラムを活用しながら地域林業の担い手として期待される学生を含む民有林関係者の技術的支援を積極的に行っていきますので、視察のご希望等がございましたら、是非お問い合わせください。

https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/g_center/information/shisatsu-program2021.html



だいせん 第76回 大山夏山開き祭 山頂祭神事に参加しました。

【鳥取森林管理署】

6月5日（日）、大山夏山開き祭 山頂祭神事に鳥取森林管理署を代表して片山署長が参加しました。

今年も昨年に続き新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、毎年神事の前夜に行われる「たいまつ行列」は中止となってしまいましたが、山頂祭神事は3年ぶりに大山山頂碑前で執り行われました。

当日は天候も安定しており、登山客の方々に囲まれながらの神事となりました。

神事では、鳥取県の県木であるダイセンキャラボクの玉串をささげ、登山者の安全と新型コロナウイルスの終息を祈願いたしました。



神事の様子

新型コロナウイルスが終息に向かい、山を愛する県内外の皆様が、早く不安なく安全に登山を楽しんで頂けるようになることを切に願います。



大山頂上

併せて、大山の大自然の保全を脅かす病虫獣害の森林被害を最小限に抑える努力を続けてまいることを誓います。



大山から望む中海と美保湾

「わく・わく・ワーク」 ～加茂中学校2年生の職場体験学習～

【岡山森林管理署】

岡山森林管理署では、5月31日(火)から6月2日(木)までの3日間、津山市立加茂中学校の2年生1名の職場体験学習を受け入れました。

この職場体験は、実際に働いている人と接し、自分自身も体験することで、働くことや学ぶことの意義や目的を理解し、進路意識の成熟などを図る目的で実施されているもので、当署では平成25年度から毎年この体験学習の受け入れを行っています。昨年と一昨年は新型コロナウイルス感染防止のため中止されており、今年度は3年ぶりの実施となりました。

体験学習1日目は、津川山国有林に植栽している早生樹の試験地において、センダンの成長量調査を行いました。調査は、センダンの胸高直径や樹高をノギスや測竿そっかんなどの測定器具を使って行いました。



センダンの生長量調査
(樹高測定)

2日目は、昨年の豪雨災害で被災した黒木国有林において、豪雨被害の状況と治山工事箇所の見学を行った後、工事の支障となる支障木調査を行いました。また、林道



被害木整理の様子

に雪折れした被害木を、鋸を使って適当な長さに切断するなどして整理する作業も体験しました。普段使うことのない鋸に最初は戸惑

いもありましたが、慣れると次第

に早く切れるようになっていました。

最終日は森林パトロール、境界巡視などを行い、3日間の職場体験学習は無事に終了しました。

短い期間でしたが今回の体験で得られた新たな発見や気づきを通じて、将来、森林や林業に関わる仕事に携わってくれたら・・・と願っています。

お知らせ

森林のギャラリー (局庁舎1階)



【技術普及課】

7月13日(水)～8月4日(木)の展示は、大阪みどりのトラスト協会、管内林業大学校等、近畿地方環境事務所です。「山の日」PR特別展示も近畿地方環境事務所と近畿中国森林管理局が合同で行います。

ギャラリーの展示内容は下記の局ホームページでお知らせしています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/sitasimou/gallery/index.html>



【森林技術・支援センター】

○センター1階ホールの展示に、当所が取り組む技術開発の成果を紹介する「森林・林業技術視察プログラム」を追加しました。



【箕面森林ふれあい推進センター】

○令和4年度「森林ふれあい推進事業」のイベント実施団体等を募集中です。募集期間は令和4年7月29日(金)までです。

https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/minoo_fc/20220426.html



【三重森林管理署】

○大杉谷国有林からの手紙(55通目)を発行しています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/mie/oosugitegami.html>



花草木

【ネムノキ】

ネムノキ（合歓木、合歓の木、*Albizia julibrissin*）はマメ科ネムノキ亜科の落葉高木です。和名のネムノキは、夜になると葉が合わさって閉じて（就眠運動）眠るように見えることに由来し、別名はネム、ネブです。漢字名の「合歓木」は、中国においてネムノキが夫婦円満の象徴とされていることから付けられたものだそうです。

木材は、器具材や各種木工品として利用されるほか、葉の粉末は抹香に使用され、害虫駆除、鎮痛、家畜の飼料などにも利用されます。

また、ネムノキはキチョウ（黄蝶）の食草で、時として多数の幼虫がついて食い荒らされます。さらに大型のカメムシであるオオクモヘリカメムシがよくついており、うっかり触ると非常に臭いので注意が必要です。



市内で見つけたネムノキです

我が署のスタッフ 石川森林管理署 神山 太一（かみやま たいち）（令和4年度採用）

【現在取り組んでいる仕事は？】

総務グループの経理担当として必要な物品の調達やそれに伴う支払いの事務など、署の運営に関わる業務を行っています。公文書の取り扱いや各種事務における専門用語など、知らない事ばかりなので日々勉強です。

ときには他グループの出張に同行させてもらえるので、採用1年目ですが総務だけでなく現場の知識も吸収したいと考えています。

【職場の雰囲気は？】

わからないことを相談しやすいとても穏やかな職場です。

また、石川署は他署に比べて人数が少なく、他グループの方とも密にコミュニケーションをとることができます。そのため、業務に関するさまざまな分野の話を聞くことができます。

【林野庁の魅力は？】

実際に森林の中を歩いて仕事ができる場所だと思います。また、国有林野事業を通じて森林資源の利用や災害防止など森林施業に深く携わることができる点も魅力です。



獣害対策でセンサーカメラを設置してる様子

森林事務所紹介

今庄森林事務所 (福井森林管理署)

森林官 峰村 裕一 (みねむら ゆういち)



冠山山頂から望む福井県の山々

今庄森林事務所は、福井県南条郡南越前町に所在し、嶺北地域のうち中西部の3市3町を管轄しており、国有林8,085ha、官行造林地398haを管轄しています。また、国有林の大部分が南越前町と今立郡池田町に所在し、岐阜県、滋賀県との県境付近の脊梁地帯に位置しており、その多くはブナやナラなどを主体とした天然林となっています。

当森林事務所管内の特徴的な国有林を紹介します。南越前町

に所在する岩屋国

有林の岐阜県境付近には夜叉ヶ池やしやがいけと呼ばれる小さな池があり、固有種のヤシャゲンゴロウが生息しています。今庄森林事務所では、巡視による登山者への啓発活動、池への侵入や踏み荒らしを防ぐための木道や看板等の整備を行っています。また、夜叉ヶ池周辺のブナが老齢化しており昨年一部で倒木が発生し、むき出しになった土壌が雨水や雪解け水によって池に流入することでヤシャゲンゴロウの産卵などの場所に影響するおそれがあるため、今年度の6月下旬に対策として裸地化した箇所にヤシマットの伏工を行いました。



冠山峠から冠山を望む

このほか、池田町かんむりやまの冠山国有林の岐阜県との県境沿いには登山道が整備され、冠山山頂へ向かう尾根沿いの登山道からは両県の山々を一望することができます。新緑や紅葉のシーズンには福井県内をはじめ、近隣の府県からも多くの登山者が訪れています。

当森林事務所の業務は、巡視業務(林野、林道等)、森林整備事業の監督業務、獣害による被害調査など多岐にわたります。これからも引き続き林道の維持管理や、保護区域をはじめとした林野巡視を進め、国民共有の財産でもあ
る豊かな国有林の適切な保全管理を行っていきます。



初夏の夜叉ヶ池



木道を修理する森林官



職員により設置した土壌流入防止対策
(ヤシマットの伏工)

シリーズ『国有林 最前線！』

～市町林務担当者の人材育成支援の取組～

広島北部森林管理署

広島北部森林管理署では、平成31年4月よりスタートした森林経営管理制度、森林環境譲与税の対応など多忙な林業行政に取り組んでいる管内の市町林務担当者を中心とした民有林関係者を対象に勉強会、研修会等を開催するなど人材育成支援を行っています。

市町の林務担当者から、林業経験が少なく、林業知識、技術不足を感じていることや人材不足であるとの意見を多く聞くことから、市町の林務担当者の人材育成支援を目的とした令和3年度末に開催した現地検討会の取組状況を紹介します。

3月14日（月）に広島県神石郡神石高原町にある
しんもんとしげやま
新元重山国有林において、森林技術・支援センターの職員を講師として、森林調査の効率化・省力化が期待されているドローン（UAV）、地上レーザースキャナOWL（アウル）を活用したスマート林業（森林用三次元計測システム）に関する現地検討会を開催しました。

神石高原町の林務担当職員や広島県職員など19名が参加し、参加者からは、「ドローンの実演や地上レーザースキャナOWLが取得した森林情報データの活用法を学ぶ良い機会になった」との感想や「実務に有効な現地検討会であり、引き続き実務に即した市町林務担当者のスキルアップにつながる勉強会・研修会等を開催して欲しい」などの要望がありました。

当署では、今後も市町林務担当者への実践的な勉強会等の開催を通じて、市町林務担当者の人材育成支援を続けてまいります。



ドローン（UAV）の実演



現地検討会の状況



地上レーザースキャナOWLの実演